

第64期 株主通信

平成20年4月1日～平成21年3月31日



前田建設工業株式会社

目次

株主の皆様へ	1
MAEDAニュース	3
主な受注・完成工事	6
完成工事紹介(土木部門)	7
完成工事紹介(建築部門)	8
連結財務諸表の要旨	9
業績の推移(連結)	11
単体財務諸表の要旨	12
株式の状況	13
会社の概要	14
役員	14



ストーンカッターズ斜張橋工事
香港にて平成16年4月より当社JVが工事に着手し、平成21年4月7日に閉合式典が開催されました。
表紙は完成時(本年10月)のCGです。

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。当社は平成21年3月31日をもって、第64期を終了いたしましたので、事業の概況をご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、年央からの米国に端を発する世界同時不況のなか、景気牽引役であった輸出関連企業を中心に業績が大幅に悪化するとともに、所得環境や雇用情勢の厳しさから個人消費も減少するなど、景気は急速に冷え込みました。

建設業界におきましては、公共投資は補正予算の執行を受け、減少傾向に歯止めがかかっているものの、民間建設投資は不動産市況の急激な悪化や、企業の設備投資の先送りにより大幅に落ち込むなど、受注環境は一段と厳しい状況となりました。

このような情勢のなかで、当社はローリングした中期経営計画のもと、全社的な組織の統廃合の実施により、効率的で競争力ある組織を構築し、営業部門と施工部門が一体となって現場力の強化に取り組むとともに、選別受注の徹底による収益力の向上に努めてまいりました。また、TPMs(トータル プロセス マネジメント システム)を活用した品質管理システムの構築などITソリューションを積極的に駆使し、生産性の向上に取り組んでまいりました。

当連結会計年度における当社グループの連結業績につきましては、売上高は前期比17.8%減の3,924億円余、営業利益は建設事業部門の工事採算が向上したことにより49億円余となりました。また、当期純利益につきましては、為替差損、投資有価証券評価損および貸倒引当金繰入額などを計上しましたが、投資有価証券売却益を計上したことにより、26億円余となりました。

部門別の状況は以下のとおりであります。
(建設事業部門)

当社グループの建設事業部門の売上高は3,547億円余となり、営業利益につきましては、建築工事の利益率の改善および一般管理費の削減により41億円余となりました。

当社グループの建設事業部門は、大半は当社が占めており、当社の受注高につきましては、建築工事は住宅建設投資減少の影響等により前期比23.3%減の1,643億円余、土木工事は海外や国内大型工事の減少により前期比7.9%減の912億円余、受注高合計は前期比18.4%減の2,556億円余となりました。

なお、官民別比率は、官公庁工事28.1%、民間工事71.9%でございます。

当社の売上高（完成工事高）につきましては、建築工事が前期比7.5%減の2,264億円余、土木工事が前期比31.0%減の1,194億円余、売上高合計は前期比17.2%減の3,458億円余となりました。これにより手持工事高（次期繰越高）は前期比21.9%減の3,228億円余となっております。

(その他の事業部門)

当社グループのその他の事業部門は、建設事業に関連する事業を中心にサービス業まで幅広く展開しており、売上高は前期比22.4%減の376億円余となり、営業利益につきましては19億円余となりました。

今後の見通しにつきましては、世界同時不況の影響による輸出や生産の減少が続くなか、雇用・所得環境も厳しさを増していくなど、景気低迷は長期化するものと予想されます。

建設業界におきましては、公共投資は引き続き低調に推移すると見込まれ、民間建設投資も景気低迷による回復の遅れが懸念されるなど、建設市場は一層厳しさを増すものと予測されます。なお、当社は、過年度に受注した工事の談合事件に関し、営業停止処分を受

けましたが、すでに講じておりますコンプライアンスの徹底ならびにガバナンスの強化に引き続き取り組んでまいります。

このような状況のなかで、当社は、平成21年度を最終年度とする中期経営計画の重点施策である「改革を継続する企業」、「ものづくりを基盤とするサービス企業」、「CSR経営に徹する企業」に引き続き全社一丸となって取り組み、収益力の向上、新しいビジネスモデルの構築、企業価値の向上に努め、社会、顧客から最も信頼される「新生MAEDA」の確立に向け、全力を尽くしてまいります。また、環境への積極的な取り組みを通じて、建設業において「環境経営No.1」といわれる企業を目指し、更なる社業の発展に努力を重ねる所存でございます。

株主の皆様におかれましては、今後とも何とぞ格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年 6 月



代表取締役社長 小原 好一

小原新社長が就任（平成21年4月1日）

Q1 新社長の抱負について

A 株主・投資家、顧客、職員・家族など、あらゆる関係者と確かな信頼関係を築き、社会から「最も信頼される会社」を目指し企業価値を高めてまいります。また、社会や顧客の信頼と期待に応え続けるために、地球環境への貢献を積極的に行うべく建設業において「環境経営No.1」と言われる企業を目指してまいります。

Q2 「環境経営No.1」について

A 当社の環境経営の特徴は、社会の公器である企業として、また、ものづくり企業として地球環境に貢献することに加え、全役職員が日常生活にまで踏み込んで環境活動を展開することです。この環境活動の成果については、重要な経済指標と位置づけて皆様に公開してまいります。

これらの取り組みにより、地球・顧客・会社の三方よしの環境経営が実現できると考えております。

略歴

氏名：小原好一（おばら こういち）
生年月日：昭和24年6月22日
出身地：東京都
略歴：昭和47年4月 当社入社
平成15年11月 経営管理本部総合企画部長
平成17年4月 執行役員
平成19年1月 調達本部副本部長
平成19年6月 取締役
平成19年11月 調達本部長
平成20年6月 常務執行役員、経営管理本部長
平成21年4月 代表取締役社長

Q3 昨今の経営環境と注力する分野について

A 世界同時不況のなか経営環境は大変厳しいものの、経済対策関連、防災・減災に関わる市場、環境分野など、期待できる市場の取り込みを積極的に行います。また、一昨年から進めてきた選別受注や組織改編等の経営改革が実を結び、成果も得られたところです。TPMs、原価開示方式、なおしや又兵衛などの他社にない建設サービスも着実に育ており、引き続き利益を創出する体制を構築してまいります。



地震解析シミュレーション国際コンテストにおいて、最優秀賞を受賞

当社は、独立法人防災化学技術研究所兵庫耐震工学研究センター主催の地震解析シミュレーション国際コンテストに応募し、3D解析実務設計者・技術者部門において最優秀賞を受賞いたしました。

コンテストは3Dと2D解析があり、それぞれに研究者部門、実務設計者・技術者部門があります。当初100を超えるチームがエントリーし、最終結果を提出したのは47チームでした。

審査方法は、S（鉄骨）造4階建の建物に兵庫県南部地震の0.6倍の揺れおよび1倍の揺れを与え、1階部を崩壊させ、各階の最大変形、最大せん断力（どのくらいの力がどこにかかっているか）、最大加速度、倒壊時間など14項目においてシミュレーションと実際数値の誤差を競うものです。

これまでの当社の高層住宅や耐震リニューアルなどでの地震対策の取り組みが実を結んだこの度の結果を、鉄骨系の超高層物件の設計施工等に活かしてまいります。



破壊試験（S造4階建）

「BIM建築コンペ」で当社チームがグランプリを受賞

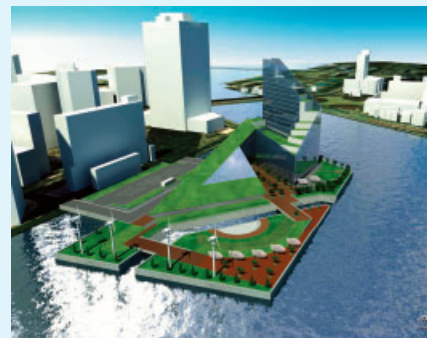
本年2月、「Build Live Tokyo 2009」（有限責任中間法人IAI日本主催）において、当社とアドバンスドナレッジ研究所、グラフィソフトジャパン、テクラ、リックの各社の混成チーム「スカंकワークス」がBIMグランプリ賞を受賞しました。

本コンペは、制限時間48時間以内にインターネット上でBIMを利用して3次元モデルを構築するバーチャル設計コンペで、設計界のF1レースとも称されています。また、審査員や競合チームなどが、競技中にインターネットを通じて各チームの作品を見ることができるともコンペの特徴となっております。

今回のコンペの課題は、東京都江東区豊洲付近の架空埋立地に建設する「環境技術センター」で、用途や敷地概要などの条件や規制が付与されましたが、当社は、企画・意匠、構造、設備はもちろん環境シミュレーション等を限られた時間内で検討し、「BIMを上手に活用し、かなり踏み込んだレベルの統合モデルまで作り上げた」との評価をいただくことができました。

※BIM（Building Information Modeling）

…形状、性能、スケジュール、コストなどさまざまな属性を含んだオブジェクトをデジタルで統合的にモデル化する手法。



スカंकワークス作品

タイの現場より～ヨコハマタイヤ マニュファクチャリングタイランドの工場を施工

バンコクから南に約120kmの距離にあるアマタシティ工業団地にて、当社の関連会社であるタイマエダコーポレーションリミテッド（以下、タイマエダ）が、ヨコハマタイヤマニュファクチャリング（タイランド）株式会社（以下、ヨコハマタイヤ）の工場建設に取り組んでいます。

当工事は、タイマエダが平成16年にTBS（トラック・バス用タイヤ工場）1期工事を受注後、PC・LT（乗用車・ライトトラック用タイヤ工場）では1期・2期工事に続く、3期目の工事となり、建物がどのように使われるかを具体的にお伺いした後プランニングするなど、見積・契約・工事まで設計施工で対応しております。

また施工にあたり、タイでは地震が少ないため、当工場の壁は、鉄筋コンクリートの柱の間にブロックを積み上げ、左官仕上としております。さらに、雨季には瞬間的に強い雨が降るため、屋根に大量の雨を受け止めるための雨樋と、排水のための大口径の縦樋を設置し、工場敷地内の側溝も整備するなど、雨水をスムーズに排水するようにしました。

タイマエダは、ヨコハマタイヤが平成20年12月に植樹祭を開催した際には、植樹に参加し、タイの環境保全に協力するなど、今後ますます地域の人々との繋がりが強まることが期待されています。



タイのスコールに対応する大型の雨樋と縦樋



稼動中の工場



平成20年11月の施工状況

【工事概要】

工 事 名：ヨコハマタイヤマニュファクチャリングタイランドPC・LT3期工事
所 在 地：タイ アマタシティ工業団地 ラヨン県
発 注 者：ヨコハマタイヤマニュファクチャリング（タイランド）株式会社
工 期：平成20年7月1日～平成21年6月30日
敷 地 面 積：207,437.0㎡
建 築 面 積：35,784.5㎡
延 床 面 積：37,062.0㎡
構 造 規 模：RC造、平屋建て（屋根は鉄骨トラス）、一部2階建て
用 途：工場および商品倉庫

主な受注・完成工事

●受注工事

	発注者(敬称略)	工事名	工事場所
建築	住友不動産(株)・(株)新日鉄都市開発	(仮称) 平井7丁目計画新築工事	東京都
	(株)NTN宝達志水製作所	(株)NTN宝達志水製作所工場(建屋)建設工事	石川県
	丸紅(株)	(仮称) グランスイート岐阜加納タワー新築工事	岐阜県
	(株)ミドリ電化	(仮称) ミドリ枚方店新築工事	大阪府
	東京建物(株)・日本土地建物販売(株)・東急不動産(株)	(仮称) BrilliaTower神戸元町新築工事	兵庫県
土木	東北電力(株)	豊実発電所改修工事のうち土木本工事ならびに関連撤去工事	新潟県
	国土交通省北陸地方整備局	金沢東環 卯辰トンネル(Ⅱ期線)工事	石川県
	国土交通省中部地方整備局	平成20年度41号小坂・久々野トンネル工事	岐阜県
	農林水産省九州農政局	尾鈴農業水利事業切原ダム第二期建設工事	宮崎県
	国土交通省九州地方整備局	東九州道(清武～北郷)猪八重トンネル北新設(Ⅰ期)工事	宮崎県

●完成工事

	発注者(敬称略)	工事名	工事場所
建築	アバ建設(株)	アバ仙台プロジェクト新築工事	宮城県
	IKEA Property, S. L.日本支社	(仮称) イケア新三郷店新築工事	埼玉県
	野村不動産(株)	(仮称) 練馬・中村北計画新築工事	東京都
	ナイス(株)・セントラル総合開発(株)	アイランドグレース新築工事	神奈川県
	ユニー(株)	アピタ稲沢東店新築工事	愛知県
土木	東北電力(株)	原町火力発電所石炭灰埋立場(割田地区)設置工事の内土木本工事	福島県
	東日本旅客鉄道(株)	東北本線与野・さいたま新都心間赤岩Bo改築	埼玉県
	日本道路公団静岡建設局	第二東名高速道路美和西工事	静岡県
	国土交通省近畿地方整備局	第二京阪(大阪北道路)上馬伏地区下部その他工事	大阪府
	中国電力(株)	島根原子力発電所3号機敷地造成工事	島根県

●当社の受注高・完成工事高および次期繰越高

(単位:百万円)

区分	前期繰越高	当期受注高	計	当期完成工事高	次期繰越高
建築	(222,798) 213,738	164,355	378,093	226,403	151,689
土木	(206,743) 199,339	91,257	290,597	119,467	171,129
合計	(429,542) 413,077	255,613	668,690	345,870	322,819

(注)前期繰越高は、建築工事につきましては、発注者と地位譲渡契約を締結し、自社開発物件に変更したことなどにより、9,060百万円を減額しております。また、土木工事につきましては、台湾の高速道路建設工事について、発注者から平成20年8月21日付で契約解除通知を受領したことにより、7,404百万円を減額しており、それぞれの上段()内は、減額前の金額であります。

完成工事紹介（土木部門）



東北本線と野・さいたま新都心間赤岩Bo改築

当工事は、さいたま市与野駅付近におけるJR線（東北本線、京浜東北線など全11線）の上空を渡る跨線橋の架替え工事です。新都心大橋（橋長73m）は、単弦ローゼ桁というアーチが中央1列しかない特殊な構造で、手延式送出し工法にて架設を行いました。当橋梁は、特色のある橋梁作品に贈られる平成20年度土木学会田中賞を受賞しました。

※手延式送出し工法…橋桁本体とその先行ガイドとなる手延機を架設現場の隣接ヤードで組み立て、ローラー、台車等を使って対岸へ順次送り出す工法。



第二京阪（大阪北道路）上馬伏地区下部その他工事

当工事は、第二京阪道路の門真市の北側に位置する上馬伏地区に、自動車専用道路と一般部の橋脚・橋台工ならびに基礎杭を約570mにわたり施工する工事です。施工は、交通量の多い幹線道路や住宅地に近接する都市型施工のため、安全に細心の注意を払い、無事故で完成しました。



島根原子力発電所3号機敷地造成工事

当工事は、既設発電所の西側約270万㎡を切り取り、陸上部約13万㎡の土地を造成する工事です。原子力発電所の1・2号機が運転している中で施工するため、発破振動計測システムの設置やトンネルを走行する全車両に安全装置を取り付けるなど、発電所への振動・騒音・粉塵などの影響を抑える対策を行いました。



公共道路改築事業 梅谷トンネル（池田工区）工事

当工事は、岐阜県道53号岐阜関が原線うち、山間部での交通の利便性、安全の向上を目的に計画された梅谷トンネル（全長2,156m）の池田工区として全長1,656mを施工する工事です。施工箇所は、池田温泉および民家が近接していたため、発破時の騒音、トンネル仮設備からの騒音対策を実施し、無事に工事が完成しました。

完成工事紹介（建築部門）



アイランドグレース

当建物は、川崎区に建つ7棟、538世帯からなる集合住宅です。住居部分は、地上17階建て（一部11階建て）の基礎免震構造の鉄筋コンクリート造の建物です。549台収容可能な自走式駐車施設の屋上には庭園があり、また周囲も緑に囲まれ、ゆったりとした環境と憩いの場を持つ空間となっています。



イケア新三郷店

当建物は、家具販売等を行うイケアの日本5店舗目の建物です。新三郷駅周辺の再開発の一端を担い、地域の活性化に貢献する主要施設となっています。4階建て、延床面積約87,600㎡にもなる大型店舗施設を、約8.5ヶ月という短期間で施工しました。



アピタ稲沢東店

当建物は、愛知県稲沢市に位置し、直営店および専門店と駐車場により構成された当社設計施工の商業施設です。地上2階建て、延床面積79,980㎡の建物で、緑豊かな街並みに調和したライフセンターを目指すとともにCO₂削減や自然エネルギーの利用など環境にも配慮した集客施設となっています。



アパ仙台プロジェクト新築工事

当プロジェクトは、JR仙台駅間近に、ホテル、マンション3棟、自走式駐車場の計5棟を建設しました。各支店からマンション施工の経験者を集め、免震構造を提案するなどの構造設計を行い、また、隣接するJR東北新幹線の運行に支障をきたさないよう細心の注意を払って施工し、無事完成いたしました。

連結財務諸表の要旨

●連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当期 (平成21年3月31日現在)	前期 (平成20年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	265,453	272,728
現金預金	28,989	26,408
受取手形・完成工事未収入金等	129,974	156,647
未成工事支出金	33,647	49,894
その他	72,841	39,778
固定資産	158,985	180,401
有形固定資産	66,297	59,427
建物・構築物	23,865	22,251
土地	34,330	29,905
その他	8,101	7,270
無形固定資産	2,685	3,670
投資その他の資産	90,003	117,304
投資有価証券	76,956	104,628
その他	13,046	12,675
資産合計	424,439	453,130
負債の部		
流動負債	212,452	220,330
工事未払金等	69,337	72,223
短期借入金	64,166	39,883
一年以内償還の社債	15,000	5,000
未成工事受入金	37,829	58,080
その他	26,119	45,142
固定負債	89,531	98,315
社債	38,000	40,000
長期借入金	27,932	21,212
退職給付引当金	15,608	17,951
その他	7,990	19,151
負債合計	301,983	318,646
純資産の部		
株主資本	111,221	109,842
資本金	23,454	23,454
資本剰余金	31,709	31,709
利益剰余金	58,571	57,190
自己株式	△2,515	△2,511
評価・換算差額等	6,559	19,429
その他有価証券評価差額金	6,652	19,507
為替換算調整勘定	△92	△77
少数株主持分	4,675	5,211
純資産合計	122,456	134,484
負債純資産合計	424,439	453,130
(注)有形固定資産の減価償却累計額	648億円	642億円

●連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当期 (平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)	前期 (平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)
売上高	392,462	477,475
売上原価	362,351	454,153
販売費及び一般管理費	25,142	27,695
営業利益又は営業損失(△)	4,968	△4,372
営業外収益	3,426	5,147
営業外費用	4,482	3,086
経常利益又は経常損失(△)	3,912	△2,311
特別利益	11,455	141
特別損失	12,457	18,694
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	2,910	△20,864
法人税、住民税及び事業税	326	461
法人税等調整額	19	24,935
少数株主損失(△)	△57	△453
当期純利益又は当期純損失(△)	2,620	△45,806

(注)1株当たりの当期純利益 14円81銭 △258円73銭

●連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当期 (平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)	前期 (平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△24,569	9,822
投資活動によるキャッシュ・フロー	177	△12,146
財務活動によるキャッシュ・フロー	27,710	1,298
現金及び現金同等物に係る換算差額	△336	△239
現金及び現金同等物の増加・減少(△)額	2,982	△1,265
現金及び現金同等物の期首残高	25,874	27,005
新規連結による現金同等物の増加額	—	133
現金及び現金同等物の期末残高	28,856	25,874

●連結株主資本等変動計算書 当期（平成20年4月1日から平成21年3月31日まで）

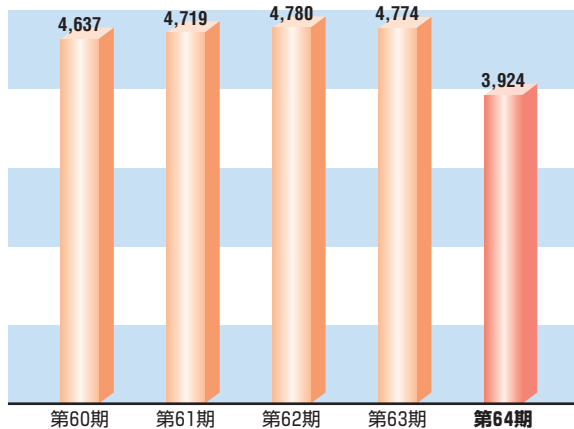
（単位：百万円）

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成20年3月31日 残高	23,454	31,709	57,190	△2,511	109,842	19,507	△77	19,429	5,211	134,484
当連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当			△1,239		△1,239					△1,239
当期純利益			2,620		2,620					2,620
自己株式の取得				△3	△3					△3
持分変動による自己株式の増加				△0	△0					△0
株主資本以外の項目の当連結 会計年度中の変動額（純額）						△12,855	△14	△12,869	△535	△13,405
当連結会計年度中の変動額合計	—	—	1,381	△3	1,378	△12,855	△14	△12,869	△535	△12,027
平成21年3月31日 残高	23,454	31,709	58,571	△2,515	111,221	6,652	△92	6,559	4,675	122,456

業績の推移（連結）

●売上高

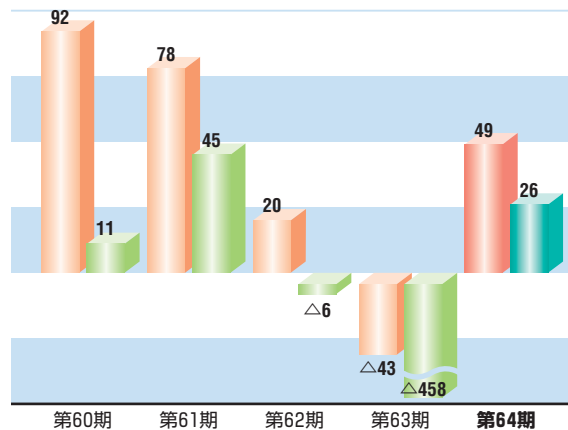
（単位：億円）



●営業利益・当期純利益

（単位：億円）

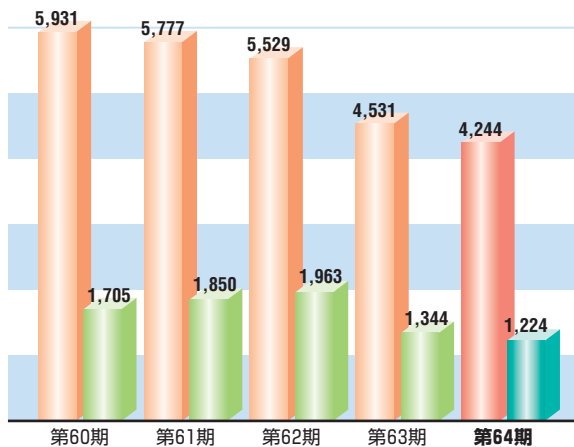
■ 営業利益 ■ 当期純利益



●総資産・純資産

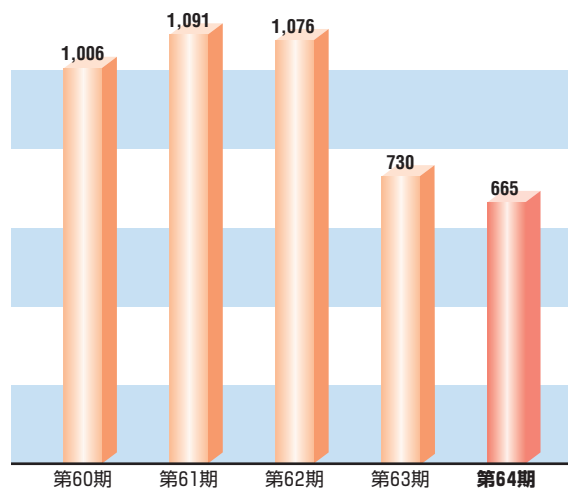
（単位：億円）

■ 総資産 ■ 純資産



●1株当たり純資産

（単位：円）



単体財務諸表の要旨

●貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当期 (平成21年3月31日現在)	前期 (平成20年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	240,467	250,298
現金預金	26,912	24,357
受取手形	6,498	17,343
完成工事未収入金	117,580	125,533
未成工事支出金	31,917	48,378
その他	57,557	34,685
固定資産	130,132	151,414
有形固定資産	56,274	50,330
建物・構築物	20,026	18,412
土地	32,280	27,848
その他	3,967	4,070
無形固定資産	2,231	3,306
投資その他の資産	71,626	97,777
投資有価証券	60,673	86,926
その他	10,953	10,850
資産合計	370,599	401,713
負債の部		
流動負債	199,154	200,424
工事未払金	63,173	61,544
短期借入金	55,636	29,742
一年以内償還の社債	15,000	5,000
未成工事受入金	36,996	57,436
その他	28,349	46,700
固定負債	76,025	93,922
社債	38,000	40,000
長期借入金	17,500	20,500
退職給付引当金	13,211	15,485
その他	7,314	17,937
負債合計	275,180	294,346
純資産の部		
株主資本	88,799	88,391
資本金	23,454	23,454
資本剰余金	31,579	31,579
利益剰余金	33,811	33,401
自己株式	△46	△43
評価・換算差額等	6,619	18,974
その他有価証券評価差額金	6,619	18,974
純資産合計	95,418	107,366
負債純資産合計	370,599	401,713

(注)有形固定資産の減価償却累計額

●損益計算書

(単位：百万円)

科目	当期 (平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)	前期 (平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)
完成工事高	345,870	417,761
完成工事原価	322,072	401,658
販売費及び一般管理費	18,952	21,528
営業利益又は営業損失(△)	4,845	△5,425
営業外収益	2,642	4,671
営業外費用	4,163	2,752
経常利益又は経常損失(△)	3,325	△3,506
特別利益	11,284	138
特別損失	12,793	16,940
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	1,815	△20,307
法人税、住民税及び事業税	109	145
法人税等調整額	—	25,126
当期純利益又は当期純損失(△)	1,706	△45,580

(注)1株当たりの当期純利益 9円22銭 △246円22銭

●株主資本等変動計算書

当期(平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			
		資本 準備金	資本 剰余金 合計	利益 剰余金	その他利益剰余金 別途 積立金	繰越利益 剰余金	利益 剰余金 合計
平成20年3月31日 残高	23,454	31,579	31,579	4,552	73,200	△44,351	33,401
当事業年度中の変動額							
剰余金の配当						△1,295	△1,295
別途積立金の取崩					△47,000	47,000	—
当期純利益						1,706	1,706
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の当事業 年度中の変動額(純額)							
当事業年度中の変動額合計	—	—	—	—	△47,000	47,410	410
平成21年3月31日 残高	23,454	31,579	31,579	4,552	26,200	3,059	33,811

	株主資本		評価・換算差額等		純資産 合計
	自己 株式	株主 資本 合計	その 他有 価証 券 評価 差額 金	評価・ 換算 差額等 合計	
平成20年3月31日 残高	△43	88,391	18,974	18,974	107,366
当事業年度中の変動額					
剰余金の配当		△1,295			△1,295
別途積立金の取崩		—			—
当期純利益		1,706			1,706
自己株式の取得	△3	△3			△3
株主資本以外の項目の当事業 年度中の変動額(純額)			△12,355	△12,355	△12,355
当事業年度中の変動額合計	△3	407	△12,355	△12,355	△11,947
平成21年3月31日 残高	△46	88,799	6,619	6,619	95,418

株式の状況 (平成21年3月31日現在)

●発行可能株式総数 635,500,000株

●発行済株式総数 185,213,602株

●単元株式数 1,000株

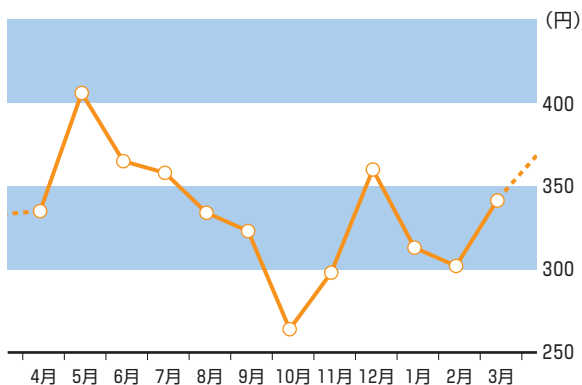
●株主数 10,033名

●大株主リスト

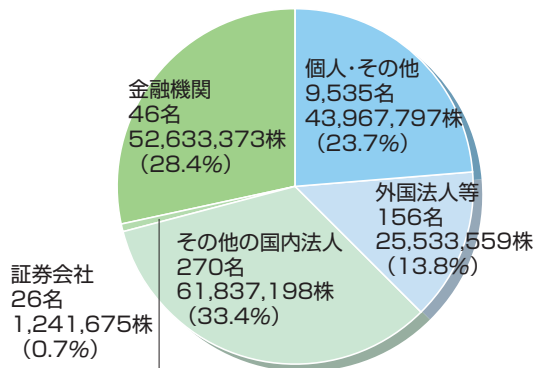
株主名	持株数	出資比率
光が丘興産株式会社	24,311千株	13.1%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	9,458	5.1
前田道路株式会社	7,900	4.3
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口4G)	6,790	3.7
前田建設工業社員持株会	5,296	2.9
株式会社みずほコーポレート銀行	5,100	2.8
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	4,715	2.5
シービーエヌアイエフエンターナショナルキャピタルビューポートフオリオ	4,642	2.5
株式会社三井住友銀行	4,150	2.2
住友不動産株式会社	3,885	2.1

●株価(終値)の推移

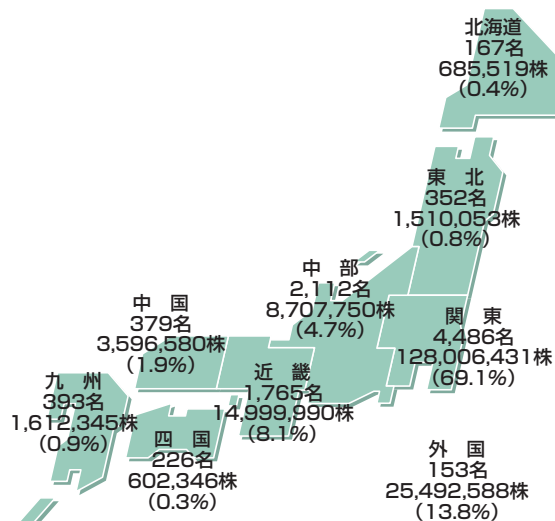
(平成20年4月1日～平成21年3月31日)



●所有者別分布状況



●地域別分布状況



会社の概要 (平成21年3月31日現在)

●創業

大正8(1919)年1月8日

●設立

昭和21(1946)年11月6日

●事業目的

1. 土木建築工事その他建設工事全般の請負、企画、測量、設計、施工、監理及びコンサルティング
2. 建設及び運搬用機械器具各種鋼材製品の設計、製造、修理、販売並びにこれに関連する工事の請負
3. 不動産の売買、賃貸、仲介、管理及び鑑定
その他

●資本金

23,454,968,254円

●従業員

2,739名(連結3,790名)

●ホームページアドレス

<http://www.maeda.co.jp/>

役員 (平成21年6月26日現在)

代表取締役会長		前	田	靖	治
取締役副会長		廣	田		正
代表取締役社長	執行役員社長	小	原	好	一
代表取締役副社長	執行役員副社長	江	尻	正	義
取締役	専務執行役員	前	田	操	治
取締役	専務執行役員	福	田	幸	二郎
代表取締役	常務執行役員	長	谷	康	生
取締役	常務執行役員	永	尾		眞
取締役	常務執行役員	西	川	博	隆
取締役	執行役員	小	倉		通
取締役	執行役員	大	江	秀	次
取締役		大	半	林	亨
取締役		渡	邊		顯

常勤監査役		德	井		豊
常勤監査役		中	西		健
常勤監査役		和	田	秀	幸
監査役		松	崎		勝
監査役		渡	辺	俊	之

	常務執行役員	横	田		浩
	常務執行役員	加	藤	正	明
	常務執行役員	早	坂	善	彦
	常務執行役員	奥	井	孝	之
	常務執行役員	稲	津	本	昭
	執行役員	杉	本	嘉	伸
	執行役員	佐	賀		勇
	執行役員	五	味	喜	信
	執行役員	莊	司	利	昭
	執行役員	柿	沼	昭	彦
	執行役員	加	藤	正	勝
	執行役員	野	村	義	安
	執行役員	青	木	敏	久
	執行役員	川	速	正	和
	執行役員	今	井		努
	執行役員	角	田	敏	文
	執行役員	稲	村	雄	三
	執行役員	西	本	哲	二
	執行役員	勝	又	正	治
	執行役員	幡	鎌	裕	二

(注)1. 取締役半林亨および取締役渡邊顯の両氏は、社外取締役であります。

2. 常勤監査役徳井豊、監査役松崎勝および監査役渡辺俊之の3氏は、社外監査役であります。

●事業所

本店	東京都千代田区富士見二丁目10番26号 〒102-8151 ☎(03)3265-5551	香港支店	Room1601-1605 New East Ocean Centre, 9 Science Museum Road, T.S.T. East, Kowloon, Hong Kong
光が丘本社	東京都練馬区高松五丁目8番20号 J.CITY 〒179-8903	技術研究所	東京都練馬区旭町一丁目39番16号 〒179-8914 ☎(03)3977-2241
北海道支店	札幌市中央区南11条西一丁目2番1号 〒064-8552 ☎(011)551-6141	営業所	全国19カ所
東北支店	仙台市青葉区二日町4番11号 〒980-0802 ☎(022)225-8862	海外事業所	バンコック出張所(タイ) プノンペン出張所(カンボジア) 台湾出張所(台湾) スリランカ出張所(スリランカ) 北京駐在員事務所(中国) ハノイ駐在員事務所(ベトナム) デリー駐在員事務所(インド)
関東支店	さいたま市大宮区吉敷町一丁目75番1号(太陽生命大宮吉敷町ビル) 〒330-0843 ☎(048)649-1601		
東京支店	東京都千代田区九段北四丁目3番1号(一口坂中央ビル) 〒102-8215 ☎(03)3222-0820		
横浜支店	横浜市神奈川区反町二丁目16番8 〒221-0825 ☎(045)313-7000		
北陸支店	富山市牛島町18番7号(アーバンプレイス) 〒930-0858 ☎(076)431-7531		
中部支店	名古屋市中区栄五丁目25番25号 〒460-0008 ☎(052)251-6251		
関西支店	大阪市中央区久太郎町二丁目5番30号 〒541-8529 ☎(06)6243-2411		
中国支店	広島市中区鶴見町4番22号 〒730-0045 ☎(082)246-9181		
九州支店	福岡市博多区博多駅東二丁目14番1号(スフィンクスセンター) 〒812-0013 ☎(092)451-1541		

●株主メモ

1. 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
2. 定時株主総会 6月中
3. 上記基準日 3月31日 なお、あらかじめ公告して、基準日を定めることがあります。
4. 剰余金の配当 毎年3月31日の最終の株主名簿に記載された株主に対してお支払いいたします。
5. 単元株式数 1,000株
6. 株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
7. 公告方法 当社のホームページ (<http://www.maeda.co.jp/>) に掲載します。
但し、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。

<郵便物送付先・お問い合わせ先>

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
☎0120-288-324 (フリーダイヤル)

証券会社をご利用の場合、住所変更や買取請求はご利用の証券会社にお問い合わせください。未払配当金の支払い、株式配当金支払明細書の発行に関する手続きまたは特別口座に記載された株式に関するお手続きにつきましては、上記みずほ信託銀行にお問い合わせください。

●上場株式配当等の支払いに関する通知書について

租税特別措置法の平成20年改正(平成20年4月30日法律第23号)により、平成21年6月にお支払いする配当金について株主様あてに「支払配当金額」や「源泉徴収税額」等を記載した「支払通知書」を通知することとなりました。

配当金を配当金額収証にて受け取られる株主様は来年の確定申告手続きに合わせて平成21年末～平成22年初に「支払通知書」を送付いたしますのでご覧ください。

なお、口座振込または株式数比例配分方式を指定されている株主様は配当金をお受取の際に送付されている「配当金計算書」が「支払通知書」となりますので、引続き確定申告の際の添付資料としてご使用ください。